

人口(男) 4,754人 (女) 5,086人 計 9,840人
3月中の転入 94人 転出 115人 世帯数 2,294世帯
(3月末日 住民登録人口調)

発行日 55. 4. 12 (2,800)
発行 秋田県合川町
編集 総務課
電話 018678-2111

教育民生常任委員 (無所属) 西根田・会社員



金田 隆雄(53)

議長 藤原阿仁広域市町村圏組合議員 総務財政常任委員 (無所属) 上杉・会社役員



米倉 甚逸(62)

総務財政常任委員 森吉町外二力町村 火葬場施設組合議員 (無所属) 木戸石・会社社長



佐藤 庫吉(43)

総務財政常任委員長 (無所属) 新田目・農業



斉藤 孝蔵(57)

副議長 土木経済常任委員 藤原阿仁広域市町村圏組合議員 (無所属) 西根田・農業



金田悦財門(57)

教育民生常任委員長 (無所属) 増沢・会社社長



小笠原勝郎(53)

教育民生常任委員 森吉町外四力町村 病院組合議員 (無所属) 駅前・会社役員



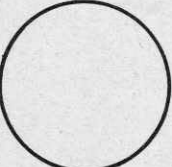
工藤 久男(46)

教育民生常任副委員長 公立合川高等学校組合議員 (無所属) 李岱・農業



成田 道胤(38)

役職・所属委員等 (四月三日招集された初議会で決まったものです) (党派・部落・職業)



氏名・年齢

総務財政常任委員 森吉町外四力町村 病院組合議員 (無所属) 三木田・農業



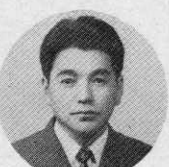
三浦 淳蔵(42)

監査委員 総務財政常任委員 (無所属) 鎌沢・農業



福田 一衛(42)

教育民生常任委員 森吉町外二力町村 火葬場施設組合議員 (無所属) 駅前・商業



松橋 三郎(49)

託された1票に

全力を

教育民生常任委員 (無所属) 杉山田・農業



伊藤 紀喜(44)

土木経済常任委員 森吉町外四力町村 病院組合議員 (無所属) 道城・農業



小林 貞雄(62)

初議会開く 議長に米倉氏 副議長に 金田悦財氏

土木経済常任委員 藤原阿仁広域市町村圏組合議員 (日本共産党) 李岱・農業



木村 信夫(48)

総務財政常任委員 藤原阿仁広域市町村圏組合議員 衛生施設組合議員 (無所属) 下杉・農業



高橋与一郎(52)

土木経済常任委員 藤原阿仁広域市町村圏組合議員 衛生施設組合議員 (無所属) 羽根山・製材業



坂上 隆蔵(51)

教育民生常任委員 森吉町外四力町村 病院組合議員 (無所属) 李岱・農業



木村 恒三(62)

土木経済常任委員 森吉町外四力町村 病院組合議員 (無所属) 八幡岱・農業



高橋仁一郎(55)

町議会議員選挙の投票状況

Table with 4 columns: 投票区, 有権者数, 投票者数, 投票率. Rows include 道城, 上杉, 駅前, 川井, 金沢, 木戸石, 増沢, 新田目, 羽根山, 根田, 三里, 三木田, 鎌沢, 杉山田, 計.

総務財政常任委員 (無所属) 李岱・農業



成田喜代治(54)

土木経済常任委員長 (無所属) 三里・農業



松橋彦左工門(59)

総務財政常任副委員長 藤原阿仁広域市町村圏組合議員 (無所属) 木戸石・農業



小野 義夫(51)

投票率は 九二・八三% 有権者数 七、二六二人 (男 三、三七八人 女 三、八八四人)

候補者別の得票数 (小数点以下切り捨て) 金田悦財門 四二四票 齊藤 孝蔵 三八九票 佐藤 庫吉 三八一票 米倉 甚逸 三七五票 金田 隆雄 三七二票 三浦 淳蔵 三三七票 成田 道胤 三〇八票 工藤 久男 三〇四票 小笠原勝郎 二九八票 吉田 芳雄 二九二票 松橋 三郎 二七八票 福田 一衛 二七七票 高橋与一郎 二七五票 小林 貞雄 二六九票 伊東 紀喜 二五六票 高橋仁一郎 二五四票 木村 信夫 二四二票 木村 恒三 二三五票 坂上 隆蔵 二二二票 小野 義夫 二一九票 松橋彦左工門 二一五票 成田喜代治 (次点藤原阿仁) 二一〇票

候補者別の得票数 (小点数以下切り捨て) 金田悦財門 四二四票 齊藤 孝蔵 三八九票 佐藤 庫吉 三八一票 米倉 甚逸 三七五票 金田 隆雄 三七二票 三浦 淳蔵 三三七票 成田 道胤 三〇八票 工藤 久男 三〇四票 小笠原勝郎 二九八票 吉田 芳雄 二九二票 松橋 三郎 二七八票 福田 一衛 二七七票 高橋与一郎 二七五票 小林 貞雄 二六九票 伊東 紀喜 二五六票 高橋仁一郎 二五四票 木村 信夫 二四二票 木村 恒三 二三五票 坂上 隆蔵 二二二票 小野 義夫 二一九票 松橋彦左工門 二一五票 成田喜代治 (次点藤原阿仁) 二一〇票

町長日記から 今日、冬から春への展開がしゅん巡した。冬が春を引きとめ、春は、そのきざしをみせながら冬の別れをしよとしない。その頃、ちよと各学校の卒業式があった。小供は、教師と別れることを悲しむ。父母は、子供の成長を喜びながら、その手許から遠ざかることを悲しむ。『切離れ』『切離れ』のよな季節である。(義)



あぶないよ。あるきながらのふざけっこ
ふみ切は、急がず、あわてず、安全に
お父さん、ねたばこやめよう、火事の元

春の全国交通安全運動・火災予防運動実施中

一般会計総予算は22億675万3千円

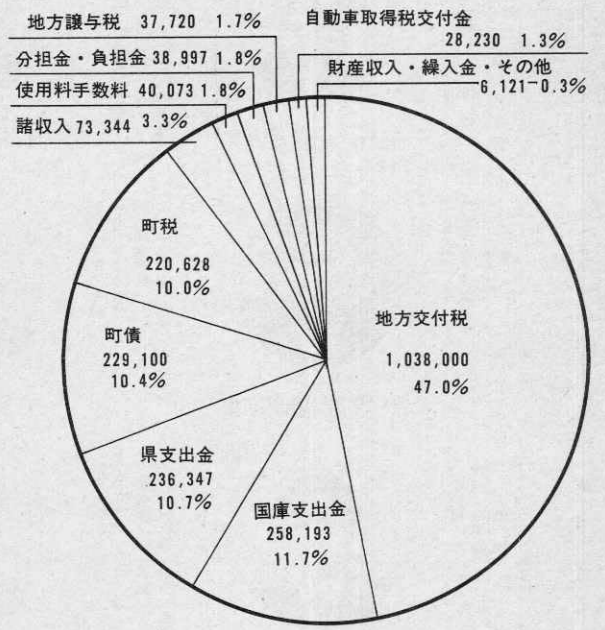
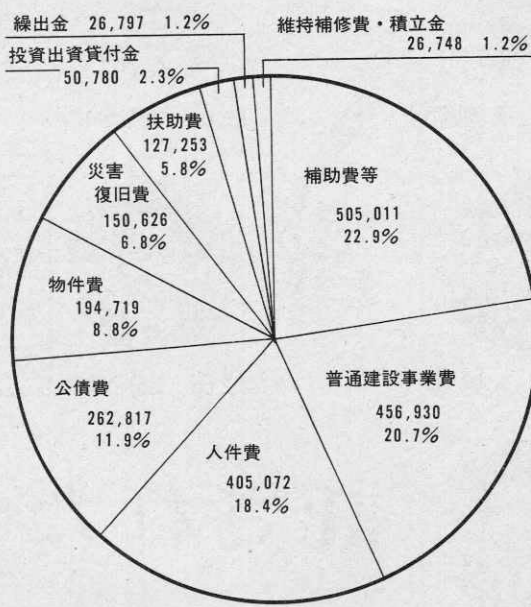
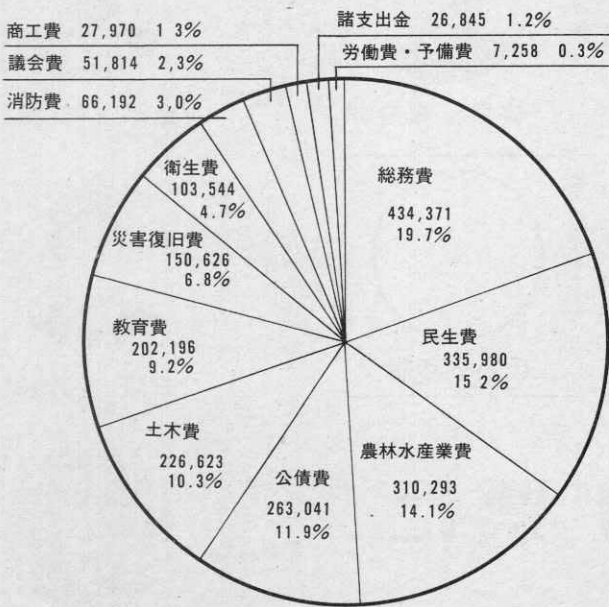
町の今年の予算から

歳出

歳出 (性別)

歳入

(目的別)



住みよい町をつくるため こんな事業を行います。

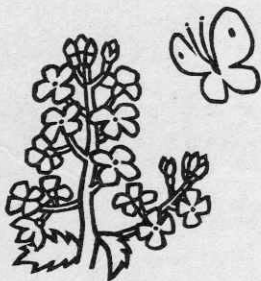
(投資的な事業費)
1万円未満切り捨て

- 農村総合整備モデル事業..... 9,414万円
 - 農道整備 4路線
 - 集落道路整備 3路線
 - 雨水施設 4カ所
 - 農村環境改善センター(設計委託)
- 農道整備事業..... 5,025万円
 - 芹沢農道・第2道城農道・八幡岱農道
- 町道整備事業..... 1億2,589万円
 - 高校線(駅前)・李岱川井線・駅前川井線
 - 小堤1号線(下杉)・新田目下杉線
 - 踏切改良(上杉)・他
- 林道整備事業..... 5,050万円
 - 木畑沢線(羽根山沢)・エゾ館線(新田目)
- 除雪ダンプ購入..... 645万円
- 公営住宅建設..... 5,339万円
 - 明田団地 10戸
- 公有林整備事業..... 5,438万円
 - 新植 24ha・補植 38ha 保育 583ha
- 土地改良事業(県単)..... 530万円
 - 大内沢・三里・三木田
- 農免道路整備負担金..... 664万円
 - 大野台
- 車庫建築..... 150万円
- 保育所整備..... 95万円
- 下水溝整備..... 178万円
 - 9カ所
- 小学校整備..... 439万円
- 中学校整備..... 118万円
- 広報無線工事..... 16万円
- 農林施設災害復旧..... 2,665万円
 - 農地災害 5カ所 農業施設災害 17カ所
- 公共土木施設災害復旧..... 1億2,396万円
 - 河川災害 12カ所 道路災害 11カ所
- 東地区簡易水道建設事業..... 4億441万円
(特別会計)

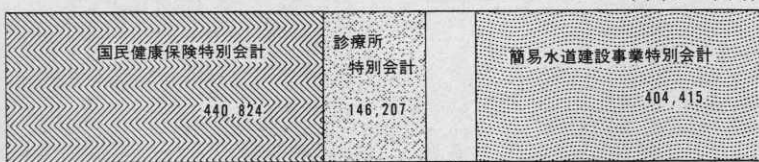


子供たちの未来、町の未来にむかって
80年代がスタート

徹底した見直し 積極的な配分



特別会計は総額10億4,835万6千円 (単位 千円)



広報二五二一(五十四年度予算) 広報二五六号(五十三年度決算) 広報前号(町長の施政方針)を参考にお願いします。

歳入=ことばの手引き

地方交付税— 適切な水準で町を維持するために必要な経費で、町の税収で足りない部分を国で交付する税。国税である所得税、法人税、酒税の一定割合(32%)から、町が自由に使えるお金として交付される。

国庫支出金— 国が、町の特定の事業のために支出する、負担金、補助金、委託金。

町債— 町の長期の借り入れ金。予算として議会の議決により、県知事の許可が必要。

諸収入— 預金利子。貸付金(老人居室整備資金等)預託金(中小企業振興資金等)の元利収入。

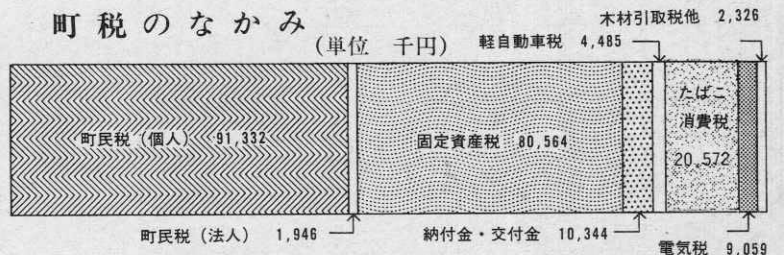
使用料手数料— 窓口手数料、軽費老人ホーム、公営住宅、野球場等の利用料

分担金・負担金— 保育園保育料、みさか寮寮費、工事分担金

地方譲与税— 地方道路税、自動車重量税の一定割合が、町に交付される。

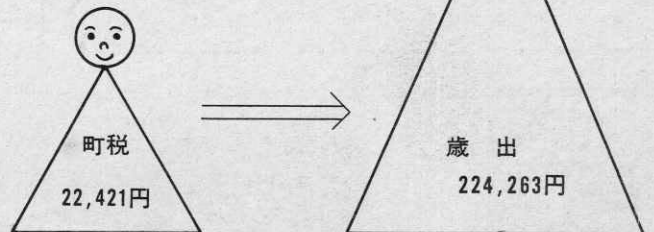
自動車取得税交付金— 自動車取得税の一定割合が町に交付される。

町税のなかみ



町民1人当りの町税と町で使うお金

(人口 55,331現在)



でっかく、有効に、みんなの税金を

新農業に夢も大きく

営農大学校 一期生二十三名が卒業

農業の新しい方向を探るリーダーとして期待されている、県立営農大学校の第一期生が卒業しました。三月十三日の卒業式には、知事をはじめ、県関係者も多数臨席。父兄や講師のみならず、おごそかな式典になりました。

本谷耕一大学校長が「新たな複合経営をめざす高い学習意欲が、着実に成果をあげた」と、卒業生を賞賛。佐々木知事も「在学中に培ったものを、地域で発揮して、地域の担い手になってほしい」と、激励しました。

卒業生を代表して、目黒勝さんが答辞。「大野台のすばらしい環境の中で学びとつたすべてを、新農業にいかしていく」と、力強い誓いをのべました。

「なんとか、農業で生きていきたいと、すぐるような気持ちで入学させた」という父兄。さきうは「共に農

舎の建設を予定。テラックスな学習施設が整うことになり。

また、多くの農業マンを育ててきた大野台高等学校の卒業生を送り出し、伝統の幕を閉じました。

「大野台は日本の福祉の理想郷。安心して子供たちをあずけます。」(都関係者)

春・巣立ちの季節に……

本谷耕一大学校長が「新たな複合経営をめざす高い学習意欲が、着実に成果をあげた」と、卒業生を賞賛。佐々木知事も「在学中に培ったものを、地域で発揮して、地域の担い手になってほしい」と、激励しました。

卒業生を代表して、目黒勝さんが答辞。「大野台のすばらしい環境の中で学びとつたすべてを、新農業にいかしていく」と、力強い誓いをのべました。

「なんとか、農業で生きていきたいと、すぐるような気持ちで入学させた」という父兄。さきうは「共に農



さあ！大きくはばたこう。
本谷大学校長とガッチリと握手



今日から、ここで新生活がはじまる。

雪どけの台地に歓声

合川新生園 待望の入所式

東京都委託の精養軒更生施設「合川新生園」で、三月四日、入所式が行なわれ、バスに分乗して、大野台を訪れた入所者や父兄は、残雪の大野台に歓声。すでに何回かの交流で、知り合った顔も多く、すっかりうちとけたふんがでます。

経営にあたる木村修司理事長(民生協会)が「園生と苦楽を共にし、いっしょに楽園を築いていく」と、あいさつ。島山町長も、福



「要望はできるだけ聞いて、選択はじっくり」と町長

対話で新年度スタート

全町で移動町民室

町議選挙も終わり、四月一日からは、五十五年度に入り、新しい選択の時代に、町民と町政の対話を深めるために、町内全部で移動町民室が開設されています。

移動町民室は、十日まで二十四部で終了。残り部では、五月下旬に開く予定です。

「厳しい選択の時代に、町民と町政の対話を深めるために、町内全部で移動町民室が開設されています。移動町民室には、町長はじめ役場各課長が出席。ひざを交えて、卒直な話し合いが行なわれています。はじめに町長が施政方針のあらましを説明。参加者の質問や要望に答えながら幅広い議論がかわされてきました。

特に、水田再編に頭を痛めている農政に意見が多く集まりました。道路、教育など身近な問題には、婦人参加者も積極的発言。町



菊地氏



本間氏

三十一日、役場会議室で開かれた町政施行記念式典で、本間四郎兵衛氏(兼沢七十一歳)菊地弘勝氏(羽根山六十九歳)の両氏を、町政功労者として表彰しました。

町政施行記念日

本間四郎兵衛 菊地弘勝 両氏を表彰

本間氏は、南小学校長など長く教壇で活躍。菊地氏は、旧落合村収入役など、町政の中心を担ってこられました。両氏とも、西保育園長、南保育園長として、幼児教

育に尽力してこられ、このほど、退職されました。そのほか、記念式典では町税連続完納者(二十年、十年、五年)百八十八名が選ばれました。

町長は、十五年の町の歩みを振り返りながら「困難を乗り越えてきたのは、町民ひとりひとりの力が集ったから」と、あいさつ。さらに、町政の発展を誓い合いました。

五名に、表彰状と記念品を贈呈。一年間、医者にからなかった国民健康保険家庭十三世帯を、優良家庭として表彰しました。

町民ひとりひとりの力が集ったから」と、あいさつ。さらに、町政の発展を誓い合いました。



「要望はできるだけ聞いて、選択はじっくり」と町長

お知らせ

町のこよみ (行事予定)

- 18日 合同環視
- 20日 百キロコンペ
- 21日 春期大そうじ
- 22日 社会人バレーボール
- 29日 天皇誕生日
- 5月 1日 メーデー
- 2日 春季郡中学校野球大会(合川球場)
- 3日 憲法記念日
- 5日 こどもの日
- 10日 愛鳥週間
- 15日 おはよう野球大会

中小企業者への融資と貸付

中小企業者の経営安定のため、国、県の諸融資制度をご利用ください。

- △県設備近代化資金貸付
- △設備を近代化する場合、機械等の設備資金を無利子で貸し付ける制度です。(一年据置五年償還・千五百万円まで)
- ▽県機械類貸付
- △県が機械類を購入して貸与する制度。(半年据置・四年六か月償還・千二百万円まで)
- その他、集団化資金、工業施設整備資金などの融資制度や技術開発研究費などの補助制度もあります。

くわしくは、県中小企業振興公社(電話〇一八八六一三三三)または、商工労働会、役場総務課(商工係)におよせください。

消費生活

ご存知ですか 製造年月日

かん詰めなどの製造年月日の表示が、四ケタから六ケタに変わります。従来は、十月〇十一月〇〇十二月〇〇と表わされていましたが、これらに数字が加わり、西暦または元号の下二ケタの数字で表示されます。

当分の間は、四ケタ表示と六ケタ表示が併用されます。買物の目安に活用しましょう。

店頭平均小売価格	合川	合川マーケット	大館市	能代市	市平均	県平均
砂糖	257	280	235	229	238	228
サラダ油	530	500	480	498	498	521
小麦粉	167	170	170	170	170	170
しょう油	380	380	360	360	360	360
みそ	300	340	300	300	300	300
とうふ	73	75	70	70	70	70

(毎月15日調べ)

金 特別納付

あと三カ月です

国民年金に加入を忘れていたり、かけ金を納め忘れていたため将来年金を受けられない人を救済するための「特別納付」は、あとわずかで締め切りになります(六月三十日)。資金面で都合のない人には、分割、貸付の方法もありますので、気軽に役場福祉課

技能検定で「技能士」に

あなたの腕を、国家検定で認めませんか。検定に合格すると「技能士」と称することが認められます。技能向上のため、ふるって受験しましょう。検定職種は、機械加工、

海外派遣 青年の船団員

総務課では、青少年の国際交流・派遣事業として従来から実施している「青年海外派遣」「青年の船」(東南アジア青年の船)「日中青年親善交流」を、引き続き実施する予定です。県では、これら海外派遣の参加希望者を募集しています。いづれも、申し込み期限は四月二十六日(土)応募用紙の請求、問い合わせ等は、県民生部青少年課(電話〇一八八六一〇一一三〇四)役場福祉課にお寄せください。

春期大掃除実施日程表

月日	曜日	部署	名
4月21日	月	李岱、羽根山、羽立、新田目、福田	
22日	火	杉山田、雪田、鎌沢、三木田、摩当、三里、大内沢、芹沢	
23日	水	東根田、西根田、八幡位、木戸石	
24日	木	増沢、美栄、道城、桃栄、上杉	
25日	金	駅前、川井、梅栄、弥栄、金沢	

春期粗大ごみ収集日程表

月日	曜日	部署	名
4月17日	木	李岱、羽根山、羽立、福田	
18日	金	新田目、杉山田、雪田、鎌沢、三木田、摩当、三里、大内沢、芹沢	
19日	土	三三、東根田、西根田、八幡位、木戸石	
21日	月	増沢、美栄、道城、桃栄、上杉	
22日	火	水戸石、駅前、川井、梅栄、弥栄、金沢	
23日	水		
24日	木		

みんなできれいな町をつくりましょう

春期大掃除実施日程表

良質大豆をめざして 種子の厳選と消毒が大切

指導センターで生産者アンケート

各農家で苗づくり作業がはじまりました。土の準備、種子の準備と大忙がし、春めいた陽気の中で、あわただしい季節の幕明けです。稲作とあわせて、転作という大きな仕事も加わって、農作業の姿も変わっています。

農業総合指導センターでは、「転作大豆栽培アンケート」をまとめました。センターでは、この結果をもとに、良質大豆の生産指導を強めることにも、「大豆以後の転作作目」の定着に全力をあげることにしています。

転作を追って ③



転作は、やはり今年も大豆が、主体（大豆センターの脱穀作業）

大豆作付面積は、ほとんどが二アール以下で個人栽培。大豆を選んだ理由に「①他に作物がない。②奨励金が高い、をあげており。③時のりの栽培が多い」という指摘を裏付けています。

種子は自家採種、消毒もなし、というケースが多く、取量は百キログラム未満が約半数。昨年は、紫斑病におかされた大豆が目立ち、等外規格が多くなりました。

紫斑病対策には、種子の厳選と消毒が大切。また、連作障害も起きてきています。ため、地方の増強も呼びかけています。

農家の参考書「農業と生活の道しるべ」五十五年度版ができました。

内容は、①一等米づくりの品種の特性と栽培のコツ、②転作物種二十二作目の栽培の要点を紹介、③自家生産物の利用・米料理、野菜などの冷凍保存、④制度金融など、要点がわかりやすくまとまっています。

大豆作付面積は、ほとんどが二アール以下で個人栽培。大豆を選んだ理由に「①他に作物がない。②奨励金が高い、をあげており。③時のりの栽培が多い」という指摘を裏付けています。

種子は自家採種、消毒もなし、というケースが多く、取量は百キログラム未満が約半数。昨年は、紫斑病におかされた大豆が目立ち、等外規格が多くなりました。

紫斑病対策には、種子の厳選と消毒が大切。また、連作障害も起きてきています。ため、地方の増強も呼びかけています。

農家の参考書「農業と生活の道しるべ」五十五年度版ができました。

内容は、①一等米づくりの品種の特性と栽培のコツ、②転作物種二十二作目の栽培の要点を紹介、③自家生産物の利用・米料理、野菜などの冷凍保存、④制度金融など、要点がわかりやすくまとまっています。

こんな仕事をしています。

役場の事務分担

四月一日から、役場内の事務分担が変更になりました。企画室と税務課が廃止され、それぞれを総務課、財政課に統合。戸籍窓口が、総務課から福祉課に変わりました。また、課長補佐の役割を設け、事務指導の強化を図りました。主な仕事の内容は次のとおりです。役場入口表面に窓口案内係がありますので気軽にご利用ください。

- ◎総務課 課長 福岡昭二
 - ▽広域行政・大野台開発
 - ▽町計画・陳情請願
 - ▽課長補佐 成田清二郎
 - ▽庶務・消防・交通安全対策 主任 正田久人
 - ▽人事・給与 工藤啓子
 - ▽選挙事務・商工・条例 藤田信行
 - ▽文書收受・消費者行政 佐藤キヨ
 - ▽広報・統計 杉湖敬輝
 - ▽町長車運転 岸田義孝
 - ▽電話交換 杉湖正子
 - ▽財政課 課長安部辰之助
 - ▽町財産管理指導・町営林事業 課長補佐 山田錠悦
 - ▽県町民税賦課・国税事務 課長補佐 福岡博
 - ▽国民健康保険 課長補佐 福岡博
- ◎課長補佐 福岡昌樹
 - ▽子算・財務事務全般
 - ▽町債償還・税外収入 主任 高橋宮雄
 - ▽町有財産管理・町有地の登記事務 吉田正作
 - ▽町税徴収・納税組合 松橋隆
 - ▽固定資産税（家屋償却資産）賦課 三浦正基
 - ▽固定資産税（土地）賦課 交付金納付金 工藤正則
 - ▽軽自動車税等・税務諸証 軽自動車課 吉田喜代志
 - ◎保健課 課長 和田勇治
 - ▽保健計画・検診予防・環境衛生 課長補佐 福岡博
 - ▽戸籍・埋火葬許可 主任 金 式子
- ◎課長補佐 関源一
 - ▽健康対策・脳卒中予防
 - ▽老人福祉医療・食生活改善 主任 山田修
 - ▽保健婦活動 佐藤孝（西北地区）
 - ▽西保育園 主任 保母 高橋玉子
 - ▽南保育園 主任 保母 三浦ハナ
 - ▽北保育園 主任 保母 加藤香乃子
 - ◎農林課 課長 杉湖光徳
 - ▽農業振興計画・農村モテル事業・新林業構造改善

ふるさとの平和を祈って 春の道しるべ……マト火

小阿仁地方の彼岸の伝統行事「マト火」が、今年もとりまわりました。マト火は、祖先の霊の迎え火とも送り火とも言われ、春を告げるそぼくな行事として知られています。

マト火は、子供たちの行事。中学生が中心になって、三ヶ月ほど前から準備が始まります。「今年も、どんなマト火がつくべが？」と、部落の人たちは、心配顔。

彼岸の中日の夕やみにボツリ、ボツリと炎がとまりまわります。やがて文字マト火や車マト火が残雪に浮かび上がると、歓声を上げる人、手を合わせておがむ人など、ふるさとの平和への祈りをこめて、ひそやかな炎の祭典が終りました。



わたしたちのくらしをとりまく厳しい情勢の中で、今こそ、生活を合理化しましょう。

三月七日には、町内の各団体や部落から代表者が集まり、次の申し合わせを改めて決議しました。

一、結婚披露宴の会費制を守ろう。

二、葬式の贈答品、香典返しを合理化しよう。

三、快気祝、内祝を廃止しよう。

会議では会費制の結婚式を徹底するために次の

会費制結婚式を守ろう!!

部落代表者・各種団体で決議

◎明示がない場合でも七千円以内で出席すること。

◎部落内で話し合いを行い、全世帯に協力を求める。

◎会場（農協・公民館）でも指導を強める。

◎会議では、昔の良きもの、改悪するもの区別しよう。

◎家庭内の話し合いを呼びかけています。

母の実会に 全国表彰

一九七五年（昭和五十年）の国際婦人年世界会議から五年。婦人の社会参加をすすめることとされた十年計画の中間年にあたり、第一号から二十年目

それを記念して、合川町母の実会（会長 土濃塚イマさん）が労働省の表彰団体に選ばれました。母の実会には会員六十名。昭和三十五年から働く婦人たちが、生の声を綴り続けてきました。

表彰は、五月三十日、第五回日本婦人問題会議で行なわれます。

善意のご寄付

（敬称略）

〔香典返しにかえて〕
善意に感謝し、故人のごいふくをお祈りします
佐藤人美 川井
（故）父 忠一郎
長田茂治 芹沢
（故）父 忠一郎
三沢行雄 駅前
（故）父 長助
成田一男 駅前

慶弔だより

○おめでとうございます。

福田幸人 直久二男 鎌沢
進藤 陽 健 長女 大津校
桜田美樹子 良夫二女
藤島孝浩 昭二郎長男 西根田
加藤和成 三郎長男 鎌沢
近藤典昭 光典長男 李岱
伊勢久美子 豊多長女 八幡岱

米倉郁子 道徳長女 上杉
成田博昭 昭三郎二男 駅前
金田恵子 武 長女 西根田
佐藤史章 喜代見二男 川井

●おみやみ申し上げます。
三沢長助 行雄 父 駅前
成田助吉 本人 駅前
和田シヲ 本人 上杉
工藤嘉七 本人 上杉
松岡善一郎 菊蔵 父 羽根山